



### 学校は説明責任を果たせ!!

市内の中学校で発生した問題について

#### 議員

市内中学校で発生した暴行傷害事件について、事件発生の際と背景について詳細なる答弁を求める。

#### 教育長

その調査結果については、事件が学校を離れて警察機関に委ねられていることなどから控えさせていた。だきたい。

#### 議員

本当にそういう考えで市の教育行政がよくなるのか。まず謝罪をすることが基本ではないか。

#### 教育長

学校から保護者の方々には謝罪があったのではないかと。

#### 議員

そのくらいは把握してなければならぬ問題である。今回暴行を受けた3人の中の1人が昨年の8月に鼻骨を折られるような暴行に遭っている。その時点でしっかりとした対応をしていれば学校の中から逮捕者を出すような事件にはならなかったのではないかと。学校の責任というものをしっかりと受け止めても

らいたい。今回は緊急保護者会も開かれないうまま、説明も謝罪もないと聞いているが。

#### 教育長

本来であれば緊急保護者説明会を開いて十分説明したいところだが、どちらかの側に偏った結論が出る可能性が高い事情があり、そのような説明会はできないという状況があった。

#### 議員

学校は子どもと保護者両方の信頼を失っている。きちんと説明責任を果たすことが重要なのではないかと。親の気持ちとすれば、無事に学校に行って無事に帰ってくる。これが基本だと思える。学校の中で起こったことは学校の中できちんと解決してほしい。

被害者の心の準備、加害者を受け入れる体制を整えるためにもどこかの機会できちんと説明責任を果たすべきである。学校は被害者、加害者そして家族の気持ちに、しっかりと寄り添ってほしい。



問 質 質 問 JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI JOSOSHIGIKAYORI 問 質 質 問



### 筑波大×常総市＝無限大∞

筑波大学と常総市の官学連携について、世界の筑波大とコラボする日本一の自治体を目指せ

#### 議員

24年に筑波大学と常総市との連携及び協力に関する協定が結ばれたが、その後、どのような成果があったのか。

#### 企画部長

これまでデマンド交通の運行台数の研究やJOSO☆ハッピー体操の制作、行政評価事業の見直しなど20の連携事業を行ってきた。また、※筑波大学ビッグデータCOEプロジェクトに実践組織として参画した。

#### 議員

この分野における官学連携のさらなる展開があるのか。

#### 企画部長

ビッグデータCOEにはさまざまな研究機関、民間企業が参加しており、産学連携にとどまらず民間企業も含め、産官学の連携を推進していきたい。

#### 議員

今後ますます行政による情報政策分野のプライオリティーが高まることが予想されるが、その対策や体制づくりは。

#### 企画部長

守るデータから攻めるデータへ、新しいデータ活用の取り組みを図るため、データサイエンスチームを組織した。

#### 議員

今後は、情報政策分野のスペシャリストに常勤してもらう必要がある。常総市は世界の筑波大とコラボする日本一の自治体を目指し、庁内を挙げて推進してもらいたい。

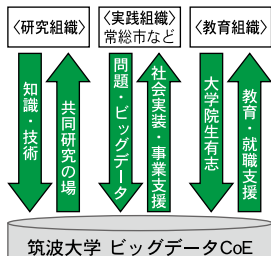
#### 企画部長

日本一住民サービスが充実している自治体を筑波大学とともに目指していきたい。

#### 議員

藤沢市は行政主導で産官学連携によってロボット特区を申請した。今後、行政には創造的破壊をしていってほしい。

※筑波大学ビッグデータCOEプロジェクト…サービス開発・改善のためのビッグデータ活用という分野に特化し、サービス工学×ビッグデータの分野で世界最高峰の研究拠点を狙うプロジェクト。



## 遠藤 章江 議員

## 金子 晃久 議員